

自由進度学習グループ

6年2組 算数科授業案

授業者 木村 優希

【自由進度学習グループの目指すところ】

自由進度学習を通して、自らの学びをデザインし、発展学習で学びをさらに深める。

1. 単元名 算数の学習をしあげよう

【授業について】

算数の学習を振り返りながら、数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、日常生活との関連について理解を深めることを主なねらいとする。

【児童の実態と教師の願い】

「自由進度学習」は今回で8単元目となる。自分のペースで学ぶ楽しさや、友達と学べる楽しさが優先されがちだったが、学びを振り返ることによって「今の自分に合った学び方、自分の学びに必要な友達」を見つけようとする姿が見られるようになった。

本時は、6年間の総復習の単元であり、復習に時間をかけるのか、発展学習でさらに学びを深めるのか、自分たちで選び、自己決定することで、より学習に主体的に取り組む姿が見られることを期待している。

2. 本時の活動(12/25時間)

本時のねらい 児童が自らの学びに主体的に取り組む。

児童の活動(学習形態)

- 1 本時の計画を立てる(3分)
- 2 それぞれの計画に沿って学びを進める(37分)
- 3 振り返り(5分)

主体性を引き出す心構え

- 1 見る
- 2 聞く
- 3 待つ
- 4 見守る
- 5 提案する
- 6 一緒に楽しむ

学習カードを進める児童と発展学習を進める児童が混在しています。



6年「算数の学習をしあげよう②」

名前 ()

★学習のコツ★

- ①学びの責任を自分で持つ。(わかったふり、わかったつもりが敵!!)
- ②自分で考えてみても分からないときは、友達や先生に自分から「教えて」と言う。
- ③「教えて」と言われたら、成長するチャンス。教えるのは答えや速い解き方や公式ではなく、**相手が気付くようなヒント**にしよう。

UPワード「どうしてこうなったの?」「これってどういう意味?」「どうやって解いたの?」
↑教えてあげるときも、教えてもらうときも、うまく質問してみよう。

学習の流れ

スタイル	教科書	課題	ねらい
自由進度	p.207-208	学習カード1	図形の性質を理解しよう
	p.209-210	学習カード2	図形の面積や体積を求めよう
	チェック1 1~2を見せる		
	p.212-213	学習カード3	量の比べ方や単位を理解しよう
		チェックテスト	100点をとる
	チェック2 3, チェックテストを見せる		
		発展学習	取り組みたい発展学習に取り組もう
一斉		プレテスト	単元の理解度を確認する
		単元テスト	単元の理解度を確認する

【発展課題】

- ・コンパスで点描曼荼羅アートを完成させよう
 - ・飛び出すカードを作ろう
 - ・学校の(中、外)「円」を見つけ、面積を求めよう
 - ・一寸と一尺でものの長さを表そう
 - ・図形を作って模様を書こう
 - ・プールの体積を求めよう
- など